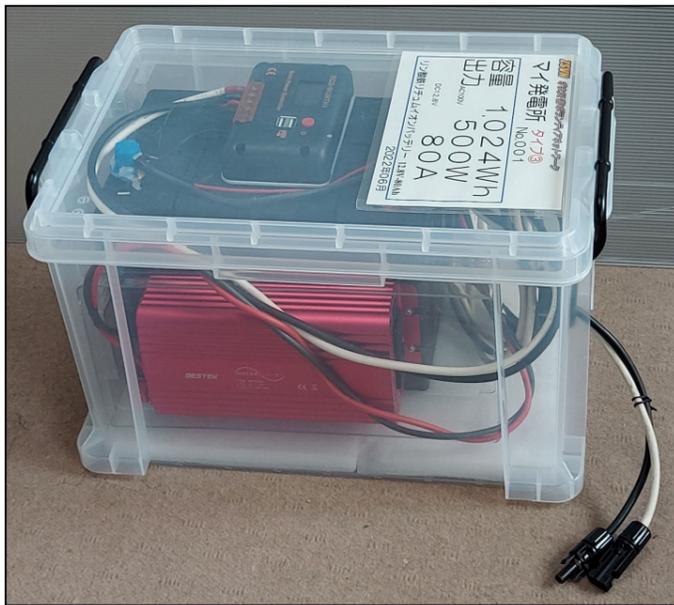


# 電気も自分で作りませんか？

災害は忘れないうちにやってくる。



タイプ3型 設置例



タイプ2型 設置例



タイプ4型 設置例



100W太陽光パネル

申し込み  
QRコード



いつか来る!!  
大規模災害!!

2023/08 企画

## NPO法人 ZSVN マイ発電所プロジェクト申し込み表(メール)

お名前	人数 名	
ご住所		
ご連絡先	電話:	メール:
申し込み区分	① 購入(WS参加) ② セミナー受講のみ(受講費3000円)	

申し込み締め切り:2023年8月9日(水)

ZSVNメールアドレス:zama.myhatuden@gmail.com

お預かりした個人情報は、当企画以外には使用しません。

特定非営利活動法人

**ZSVN** ざま災害ボランティアネットワーク

連絡先: zama.saigaiVN@gmail.com

後援:座間市暮らし安全部危機管理課

座間市社会福祉協議会・ 公社)SLかながわネット

## 電気の基礎を知って、無理のない範囲で 災害時の「我が家の専用電力」を確保しよう!!

災害時の備えは、①トイレ、②飲用水、③食料そして、情報・灯りの確保について考えて、行動に移せるかにかかっています。

2018年9月の北海道胆振東部地震では、全道にわたって「ブラックアウト」が起きてしまいました。2019年房総半島では、台風によって電気が絶たれました。公式には3日後に通電復旧したといわれていますが、末端では10日以上も停電が続きました。



いま、地球は活動期に入ったとみて過言ではありません。我が国の雨や雪の降りかた、夏場の気温の上昇の変化がそれを示しています。

さらに次々と起きている気象災害、地変災害、社会的災害。

地球上で起きる地震の20%は我が国周辺で起きているといわれています。

政府も、南海トラフ巨大地震に続いて、北方4島から三陸、宮城、福島、茨城、千葉沿岸部に強い警戒感を持って国民に備えの啓発をしています。

### 2023年は、関東地方を襲った地震「大正関東大震災」から100年を迎えます。

この地震は東京市の被災が多く取り上げられていますが、実際の被害は神奈川県の方が甚大でした。過去の、災害史をみると巨大地震と巨大地震の間にはマグニチュード7クラスの地震が起きていることはよく知られています。

いま、私たちが備えなければならない地震は、「首都南部直下地震」です。もし、この地震が起きたら座間市でも「震度6強」の揺れに襲われる危険性があります。

その時、皆さんの「家の電気」のことを考えたことはありますか？首都が襲われれば、初動期の対応として「人・金・もの・情報」は皆、首都へ集まり、衛星都市への救援は、私たちが考えている以上に遅れると見るのが妥当だと思います。

エレベーターも動かなくなります。マンションではどうなるでしょう？

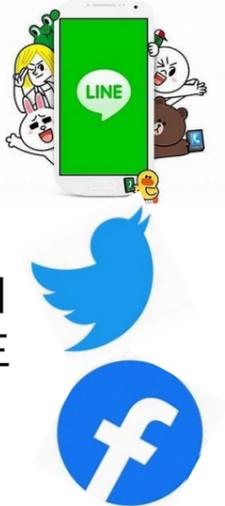
介護に必要な機器類も使えなくなります。通電火災を避けるために、電気も簡単には復旧しないと思います。無論、給水もできなくなります。

これは、あなたの家族に直接関係することなのです。何故ならば、世帯主は自宅へ戻ってこれなくなる危険性もあるのです。

## 自分の手で作る 「マイ発電所PT」に参加しませんか？

もし、電気が無くなったら“スマホ世代”は耐えられなくなります。頼みの綱のLINE、Facebook、Instagram、Twitterも使えなくなる恐れがあります。オール電化の家などは大変なことになります。

私たちの、「マイ発電所PT」は、①「電気の基礎」を学び、②「我が家に必要な電気の量」を考え、③「太陽光蓄電」のキットを組み立てるまさしく、生き延びるための「自助活動の備え」に取り組むものです。特殊な工具などは主催者が提供します。(既存台数 83基)



### I コースの開催スケジュール

- ①基礎編:「電気の基礎を学ぼう」 2023年 8月12日(土)9:30-12:00
  - ②応用編:「我が家の電気の量は？」 8月26日(土)9:30-12:00
  - ③実践編:「自分の手で組み立てよう」 9月23日(土)9:30-14:00
- ★会場:サニープレイス(座間市総合福祉会館・市役所となり)《予定》  
セミナー受講料 3000円 (機器購入者は免除)

### II 機器選択タイプ

- ①小容量タイプ スマホ充電、LED電灯照明に用途を絞り込んだタイプ
- ②小容量・長寿命タイプ 上記ののほか、低消費電力家電を使う
- ③中容量タイプ 上記ののほか家電機器も動かせる中容量タイプ
- ④大容量高機能タイプ 短時間だが電子レンジも動かすことが出来るタイプ

### ②の小容量・長寿命タイプの概要タイプの諸元

- 蓄電容量: 510Wh、太陽光パネル50W(100Wも可能)
- 出力: 交流300W、DC12V-240W、USB(5V-2A)×6ポート
- 使用可能例: 《灯り》LEDランタン(3W~5W)を100時間点灯  
《情報》20Whのスマートフォンを20回充電可能  
《暖房》電気毛布“中”で12時間程度使用可能

★費用・概算は、セミナー2回と機器代+組み立て指導料を含めて約6万円です。  
(パネル・格納ケース・標準設備設置条件)

★上位機種の場合は、要望に沿って会場でご説明します。